

Androidアプリ開発における 方式設計パターンカタログの作成

SCSK株式会社

山下 雅喜

masayoshi.yamashita@mk.scsk.jp

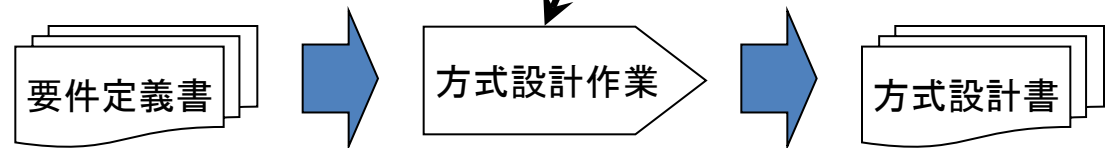
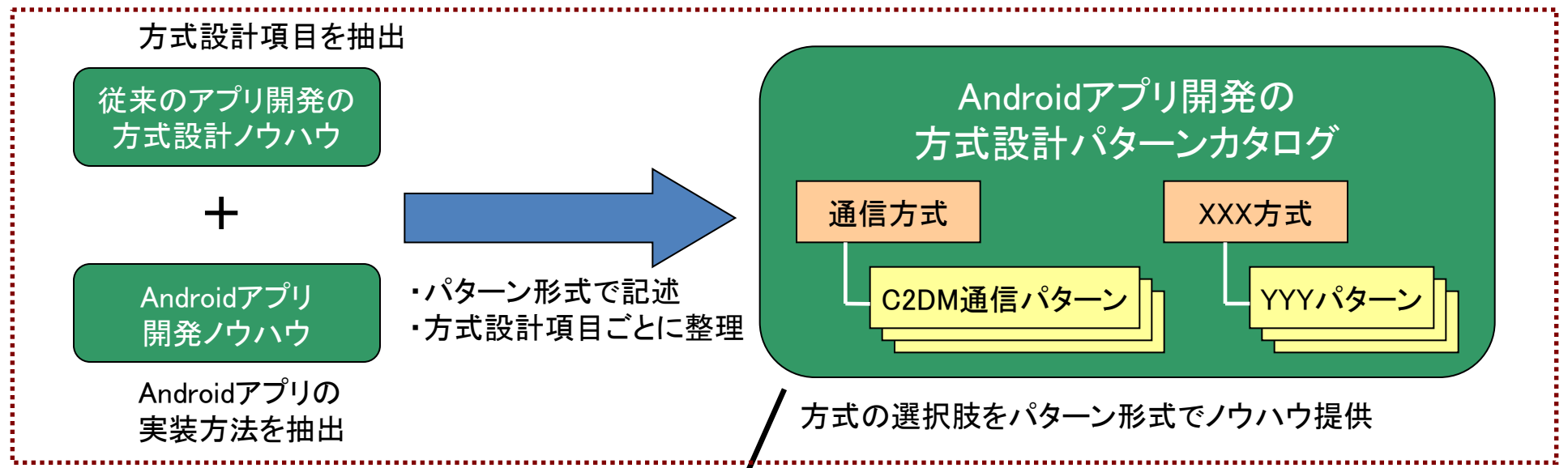
開発における問題点

Androidアプリ開発において、方式設計作業を行う際に活用できるAndroid固有のノウハウの蓄積がない。そのため、Androidの仕様に精通したエンジニアしか優れた方式設計を行えないという問題がある。

手法・ツールの適用による解決

方式設計項目に対して採りうる方式の選択肢をソフトウェアパターンの形式で記述し、それらをまとめたパターンカタログとしてノウハウ化することで、Androidアプリの要件に適した方式を選択するだけで済むようにする。

方式設計パターンカタログの作成方針

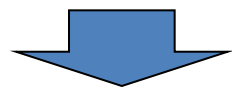


方式設計パターン例

名前	C2DM通信パターン
文脈	サーバとAndroidアプリとの間で通信を行う
問題	サーバからAndroidアプリに対してPush型の通信を行いたい
フォース	サーバに負荷がかからないようにしたい クライアント数はあまり多くない
解決	Androidで標準で用意されているC2DMサービスを用いた方式にする

カタログの利用方法

- 機能要件と「文脈」「問題」を照らし合わせて方式案となりうるパターンを選択肢として得る
- 非機能要件や考慮事項と「フォース」を照らし合わせて最適なパターンを選択する
- 具体的な実現方式を「解決」から得る



- 方式設計作業を効率的に行える
- Androidアプリ固有の方式案を用意に得られる